



KUMAMOTO

# GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international



ロータリー:  
変化をもたらす

## 2017～2018年度テーマ

国際ロータリー 「変化をもたらす」

R.I.会長 イアンH.S.ライズリー

地区方針 「ロータリーを奨励し、ロータリーを楽しもう」

R.I.2720 地区 ガバナー 永田壮一

熊本グリーンRC 「ロータリーを楽しみ、会員相互の研鑽・親睦を深めよう」

熊本グリーンRC会長 河野景治

■例会日:毎週月曜日 18:30～19:30  
■例会場:熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
TEL096-326-3311

■創立:平成元年2月22日 ■会長:河野景治 ■幹事:中島三千代 ■会報担当:長野義文  
■事務所:熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー  
第2720地区

## 熊本グリーンロータリークラブ週報

【2018年5月21日】

第1302回

2017-2018年度 第39回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

ロータリーソング「奉仕の理想」

**来訪者紹介** (河野 景治 会長)

卓話者

(株)カラースプランニング

代表取締役 山本 聡 氏

米山奨学生

シャルマ・ゴバル君

**友情の握手**

**会長スピーチ** (河野 景治 会長)

先週、19日の土曜日は、当クラブが提唱するところの熊本グリーンローターアクトクラブがホストを務める「第2720地区第31回熊本グループ留学生交流会」が開催されました。当日は晴天の中、多くの参加者、御来賓、そして我がクラブのメンバーと、共にたのしみ、まさしく交流を体感できる時間を過ごさせて頂いたものと存じます。前半のスポーツ「キンボール」は、事前にWEBの動画等で見聞しておりましたが、実際に目にするのは初めて。初心者の方々が中での、ルールや役割分担、共通の認識の創生、スポーツ競技独特の競争意識、等々が、試合を重ねるごとに、時間を費やすご

とに醸成されていくものがありました。また、後半の懇親会でのメニューで、ビンゴゲームが行われましたが、こちらも交流の目的を工夫して取り入れたものでした。参加者全員が挨拶（相互に自己紹介・質問・回答）をして自分オリジナルの動物シールを、他の参加者の動物シールと交換、そのシールを貼付してビンゴカードを作成するという手順です。ビンゴが始まる時には、既に相当数の（一人8枚×参加者）の挨拶と会話が存在・終了していました。私自身、自分でビンゴのカードを作るという経験は初めてものでした。その作成過程に参加同士の交流を積極的に行うこと～を組み入れていることが、大変新鮮なものでありました。前半の「キンボール」も。後半の「ビンゴゲーム」も、その言葉だけに留まらない内容に、今回のテーマ「～同じ釜の飯～」をおな一杯、食べることができた、留学生交流会であったかと存じます。先週も触れましたが、青少年奉仕において、ロータリアンの私共が教えてもらうことが今回もたくさんありました。



### 卓話予定

5/28 米山奨学生 シャルマ・ゴバル君 (国籍:ネパール)

6/4 ★熊本グリーンローターアクトクラブとの合同例会  
「熊本グリーンローターアクト活動報告」

6/11 新年度「第2回クラブ協議会」～次年度委員会活動計画発表～

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>



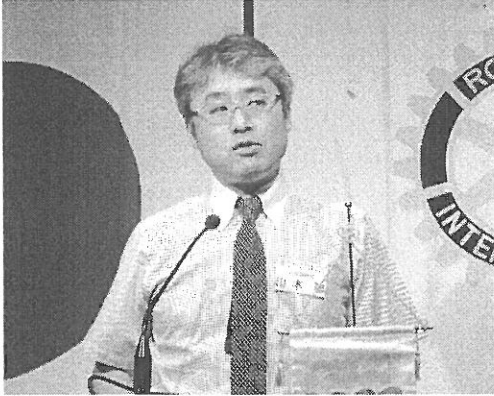
### 3. 例会プログラム

卓話者

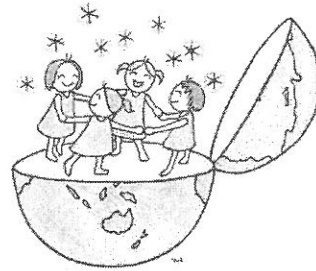
(株)カラーズプランニング 代表取締役 山本 聡 氏

演題

「知っていると思えない印刷のこと」



卓話者紹介 石浦 順一 会員



### 4. 閉会・点鐘

\*例会終了後、定例理事会開催

## 米山翁の合同墓参 - 東京学友会・第 2590 地区学友会 -

ロータリー米山奨学生学友会（東京）（以下、東京学友会）と第 2590 地区米山学友会が 4 月 14 日、合同で米山梅吉翁の墓参に、横浜市鶴見区の総持寺を訪れました。

東京学友会では昨春、初めて同墓所の清掃ボランティアを実施。その後、全国米山学友会会長セミナーでの交流をきっかけに、今年は総持寺の地元である第 2590 地区米山学友会と合同で活動を行うこととなりました。当日は、両地区のロータリー・学友の計 21 人が参加し、墓所の清掃と総持寺見学の後、米山梅吉翁の墓前に手を合わせ、



昼食会で交流を深めました。東京学友会の梁一強会長は「互いに知り合い、交流できたのは、米山梅吉翁がいたからこそ。奨学期間が終わっても、このような活動ができる環境があれば、米山の輪から離れることはありません」。また、第 2590 地区学友会のジャンマニーガム・アモンサク会長も「お墓を清掃して、皆の心がとても穏やかになりました。東京学友会の活動や総会の内容を聞くこともでき、大変参考になりました」と、それぞれ今回の合同イベントを実施した意義を語ってくれました。





### さいたま大空RCが5周年を迎えました

4月15日、第2770地区さいたま大空ロータリークラブの創立5周年記念式典が行われ、大貫 等ガバナーをはじめとするロータリアンや学友、総勢約80人が若いクラブの節目を祝いました。

同クラブは、財団学友と米山学友を会員とする世界初のクラブ。記念式典は、米山学友のマヘーシ ダサナーヤカ会長（1995-97/吉川RC）の出身国、スリランカの伝統に由来する儀式や舞踊で幕を開け、地区クラブ拡大特別委員長の田村亮夫パストガバナーや特別代表の恵川一成氏らが、これまでのあゆみを振り返りました。

クラブでは毎年「春節を祝う会」を開き、日本の子どもたちへ海外文化を学ぶ場を提供しているほか、ミャンマー・ネパール・スリ

ランカへの教育・識字率向上プロジェクトを実施しています。

次年度会長は米山学友のシュレスタ・ラジャン・クマルさん（2011-12/大宮南RC）。同地区の国際奉仕活動を牽引するクラブとなるよう、大きな期待が寄せられています。



### 博士号取得状況 - ぜひ世話クラブでお祝いを -

2017 学年度（2017年4月～2018年3月）に博士号を取得した奨学生・学友は42人、累計では3,657人となりました（5月10日現在）。米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友へお祝いの腕時計をお贈りしています（奨学期間終了後の取得でも申請可）。ご報告をお待ちしています。

※発送先は原則として世話クラブです。ぜひ世話クラブ例会で贈呈してください。

#### 申請方法

「学位記の写し」が「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へFAXまたはメールでお送りください。

FAX：03-3578-8281

eメール：scholars@rotary-yoneyama.or.jp



### 50周年記念誌・記念ネクタイ、大好評頒布中！

財団設立50周年を記念して制作した『50周年記念誌』および記念ネクタイ3種を2017-18年度から好評頒布中です。記念誌は1冊1,800円、ネクタイは1本2,500円（チーフ付）です。

当会HPからお申し込みいただくか

(<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/50th>)、FAXにて申込書をお送りください。

